

# はじめにお読みください。

## －テンプレート 0054-0055 設置の補足説明です。－

(初版：2008 年 1 月 30 日：MT 3.3 対応 ※一部機能 3.2 未対応)

※ このマニュアルは、MT テンプレート設置マニュアル [CMS-AGENT 全テンプレート共通] の補足説明です。  
設置マニュアルとあわせて読んでいただきますようお願いします。

---

### C O N T E N S

#### 必須：テンプレート設置前に必ずお読みください。

- (1) テンプレート構成一覧
- (2) カテゴリー及びサブカテゴリーの配置関係の解説

#### 任意：今回のテンプレートを最大限活用いただくための項目です。

- (3) トップ画像の表示方法
-

## （１）テンプレート構成一覧

今回のテンプレートは以下ファイルを置き換える必要があります。置き換え方法につきましては、テンプレート設置マニュアルを併読の上進めてください。

### ■ MT3.3x をお使いの場合

ファイル名	種類	テンプレート名
javascript.txt	インデックス	Site JavaScript
archives.txt	インデックス	アーカイブページ
main.txt	インデックス	メインページ
google-sitemap.txt	インデックス	新規に作成（任意）
styles-site.txt	インデックス	スタイルシート
entry.txt	アーカイブ	エントリー・アーカイブ
content-top.txt	モジュール	新規に作成
content-bottom.txt	モジュール	新規に作成
content-middle.txt	モジュール	新規に作成
menu.txt	モジュール	新規に作成
footer.txt	モジュール	新規に作成
header.txt	モジュール	新規に作成
comment-error.txt	システム	コメント・エラー
comment-preview.txt	システム	コメント・プレビュー
comment-reserve.txt	システム	コメント・保留
search-results.txt	システム	検索結果

※ 上記以外に変更する必要はありません。

※ 今回のテンプレートでは「カテゴリー・アーカイブ」の変更は必要ありません。

※ 今回「システム・アーカイブ」の 4 つのファイルを修正していただく必要があります。但し、「コメント機能」「MT の検索機能」「タグ機能」を使わない場合は変更しなくても構いません。

## (2) カテゴリー及びサブカテゴリーの配置関係の解説

今回のテンプレート（54-55）では、トップカテゴリーとサブカテゴリーを使い分けていただく必要があります。

構成としましては、以前配布したテンプレート（35-36・2007年3月配布）と類似したつくりとなっています。

<http://mt200703.cmsagent.net/>

## ■ 構成の概要

※ **本棚を作ってみよう。**
← **トップカテゴリ**

1. 本棚を作る前の下準備	2. スチール棚を組立てる	3. 両面式本棚への加工	4. 完成！オリジナル本棚
<p>本棚作成のために用意しておきたいものをまとめてみました。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>01 スチール棚を注文</b>            スチール製の「本棚」はなかなか見つからないので、本棚を注文してみました。そのよう...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>02 本棚のための工夫小道具</b>            今回作成しようとしている本棚は、元々は本棚としての仕様ではないスチール棚を、本...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>03 あると便利な小道具</b>            本棚を作っていく上で、あるとなお効率よく作成できるな... と思ったものを紹介...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>04 スチール棚到着しました</b>            いよいよ！念願の本棚が送られてきました！ 中身を確認していきます。ポルトとナッ...  <a href="#">詳細</a> </div>	<p>まずはスチール棚の組み立て。まっすぐ垂直に組立てるゴッ。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>01 アングル(支柱)にビス留めをする</b>            本棚とついている組立説明書だけでは少し難しそうなので、「ネットにあった組み立て...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>02 上棚を取り付ける</b>            一番上の棚になる部分を取り付けしていきます。最上段だけは、支柱の中に入れるのでは...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>03 棚板を設置</b>            では、3段目以降の棚板の設置をしていきます！支柱の内側に棚板をはめこんでいきま...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>04 いよいよスチール棚完成</b>            さてさて棚板も付け終わって、あとは微調整していくのみです。最初に言っていたよう...  <a href="#">詳細</a> </div>	<p>出来上がったスチール棚を加工して、オリジナル本棚を作ろう。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>01 オリジナルアイデア [1] 側面にパーペキュネを取り付ける</b>            ここまでの作業で、スチール棚は完成しました。お疲れ様です！ここからは、このス...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>02 オリジナルアイデア [2] 側面に板を置く</b>            網を取り付けたら、次は板の登場です。板は、本をとりやすくするために網のところに...  <a href="#">詳細</a> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>03 オリジナルアイデア [3] 棚の中央を突っ張り棒で二分割</b>            いよいよ最後、突っ張り棒の登場です。突っ張り棒は奥行きが深いスチール棚を両面...  <a href="#">詳細</a> </div>	<p>ついに完成！格安でできる両面式オリジナル本棚の完成！</p> <div style="border: 2px solid #0070c0; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px; text-align: center;">  <p>↑ <b>サブカテゴリの説明部分</b></p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p><b>おまけ [1] リッチな古本屋さんは複柱書架をそのまま買おう♪</b>            今回作成した、両面(裏と表)からあわせて2列分、本を並べられる本棚を、正式には...  <a href="#">詳細</a> </p> <p><b>おまけ [2] ひびの由来</b>            ひびの由来を知りたい人もたくさんいます。そう...  <a href="#">詳細</a> </p> </div>

**03**

エントリー

(タイトル・概要部分・キーワード)

キーワードで設定できるアイコン(後述)

※ 商品のフリーロケーション管理と便利ソフト

棚番号を使ったフリーロケーション管理法	便利な古本出品ソフト
---------------------	------------

## ■ トップカテゴリとサブカテゴリの構成

1 つのトップカテゴリに属するサブカテゴリの数で列が等分されます。

例えば、上記の例ですと、「本棚を作ってみよう」というトップカテゴリに、「1. 本棚をつくるための下準備」など 4 つのサブカテゴリが作成されています。その場合、上記のように、4 列に等分されます。

また、写真下の「商品のフリーロケーション管理と便利ソフト」というトップカテゴリの場合は、2 つのサブカテゴリがありますので、2 列に等分されています。

物理的には、10、20 ものサブカテゴリも可能ですが、デザイン上 5 列までで絵抑えることをおすすめします。

### ▼ トップカテゴリとサブカテゴリの構成例

ひびの本棚作成奮闘記-複柱書架: カテゴリ

検索 エントリー

エントリーをわかりやすく整理したり、アーカイブやブログの画面で見やすくなります。エントリーの投稿時だけでなく、編集時でも、カテゴリを指定できます。サブカテゴリの作成は、該当するカテゴリで「作成」をクリックします。また、「移動」をクリックすると、カテゴリを移動できます。

トップレベル・カテゴリを作成

カテゴリ	操作	エントリー	トラックバック
<input type="checkbox"/> 100本棚を作ってみよう。	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	0 件	
<input type="checkbox"/> 1101.本棚を作る前の下準備	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	4 件	
<input type="checkbox"/> 1202.スチール棚を組み立てる	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	4 件	
<input type="checkbox"/> 1303.両面式本棚への加工	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	3 件	
<input type="checkbox"/> 1404.完成！オリジナル本棚	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	3 件	
<input type="checkbox"/> 200商品のフリーロケーション管理と便利ソフト	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	0 件	
<input type="checkbox"/> 210棚番号を使ったフリーロケーション管理法	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	2 件	
<input type="checkbox"/> 220便利な古本出品ソフト	<a href="#">作成</a> <a href="#">移動</a>	2 件	

## ■ キーワードの活用方法



エントリーのキーワード項目を使って、任意のアイコンを配置することができます。何も書かない場合は、何も表示されません。

設置直後のテンプレートでは、「01」「02」～「99」「100」まで対応しています。追加でオリジナルの画像を入れたい場合は、下記を参考にしてください。

## ■ キーワードの活用方法 応用 ※中上級者向け

---

「01」～「100」までの数字はもともと入っているので必要ありませんが、オリジナルのアイコンを追加したい場合はこちらをお読みください。

### □ 1. アイコン画像（gif 形式）をサーバーにアップする

---

「アフィリエイト向け素材集」や、その他素材集、オリジナルで作成した画像ファイルを用意します。

用意する画像は以下の条件である必要があります。

- ・ gif 形式
- ・ 横幅 35px 以内

画像を用意したら、テンプレート設置時にアップした、「image フォルダ」内にアップロードします。

### □ 2. キーワード部分にファイル名を記載する（.gif は省略してください）

---

エントリー投稿の際、キーワード設定欄に、先ほどアップした画像のファイル名を入力します。その際、拡張子である「.gif」は省略してください。

例えば、先ほど「test001.gif」という名前の画像ファイルをアップした場合は、キーワード設定欄に、「test001」とのみ入力してください（「カギカッコ」は省略してください。）。

### （３）トップ画像の表示方法

今回のテンプレートでトップ画像を利用する場合は、以下の方法で行ってください。（トップ画像を使わない場合は、以下行っていただく必要はありません。）

今回のテンプレートでトップ画像を使う場合、各テンプレート内に直接画像表示のタグを入れていただく必要があります。

以下まず、メインページでのトップ画像の表示のさせかたを説明します。

#### ■ メインページの画像の表示方法

---

メインページのテンプレートを開きます。

メインページのテンプレートを開いていただくと、上のほうに以下のような箇所があります。

```
<!-- ■■■ タイトル画像ここから ■■■ -->
```

```
<!-- 画像を表示させる場合はこの 1 行を削除
```

```
<div id="banner"><a href="<$MTBlogURL$">">・タイトル" border="0" /></a></div>
```

```
画像を表示させる場合はこの 1 行を削除 -->
```

```
<!-- ■■■ タイトル画像ここまで ■■■ -->
```

まず、コメントタグ（「<!-- 画像を表示させる場合はこの 1 行を削除」と「画像を表示させる場合はこの 1 行を削除 -->」の行）を削除してください。

このタグで囲まれている部分は、タグとしては判断されません。解除してやることで画像表示のためのタグとして認識されます。（コメントアウトといいます。）

次に、中の

```
<$MTBlogURL$>image/back-title.jpg
```

を表示させたい画像の URL に置き換えてください。

同じブログ内の「image」フォルダに画像ファイルを入れたのであれば、「back-title.jpg」の部分を、表示させたい画像のファイル名に置き換えていた

できればOKです。

よく分からないという方は、テンプレート設置の際にアップロードしていただく「image」フォルダ内に、「back-title.jpg」というファイル名の画像を入れていただければ、パスはそのままOKです。(コメントアウトのみは必ず行ってください。)

今回例えば「image」フォルダ内に「top.jpg」という画像ファイルをアップしたのであれば、変更後のタグは以下になります。

```
<!-- ■■■ タイトル画像ここから ■■■ -->
```

```
<div id="banner"><a href="<$MTBlogURL$">">・タ  
イトル" border="0" /></a><!-- end div#banner --></div>
```

```
<!-- ■■■ タイトル画像ここまで ■■■ -->
```

## 【補足】

画像サイズは、幅 800 ピクセルが最も違和感なく当てはまります。

## ■ メインページ以外の画像の表示方法

---

「エントリーページ」「アーカイブページ」など、メインページ以外に画像を表示させたい場合は、上記と同様に「エントリーアーカイブ」のテンプレートを変更してください。

今回のテンプレートは、このようにテンプレートごとに画像パスを入れる構造となっていますので、トップ、カテゴリー、エントリーと画像を変更させたり、また画像を表示させないようにすることが可能です。



※ このマニュアルは、MT テンプレート設置マニュアル [CMS-AGENT 全テンプレート共通] の補足説明です。  
設置マニュアルとあわせて読んでいただきますようお願いいたします。

-----  
CMS - A G E N T  
（アフィリエイトで稼ぐための本格 MT テンプレート）  
HP : <http://www.cmsagent.net/mt-affiliate/>